

予算決算委員会会議録

1. 開催年月日

令和5年12月18日 開会 10時55分 閉会 11時24分

2. 開催場所

全員協議会室

3. 出席委員名

沖久教人	三宅孝之	多賀信祥	柳原英子
山下憲雄	細羽敏彦	西村慎次郎	荒木謙二
柳井一徳	惣台己吉	坊野公治	上野安是
西田久志	大滝文則	宮地俊則	佐藤豊

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 三宅文雄

(2) 説明員

副市長	猪原慎太郎	総合政策部長	安東慎吾
総務部長	藤原雅彦	健康福祉部長	沖津幸弘
建設経済部長	岡本健治	総務部次長	西村直樹
健康福祉部次長	片井啓介	総務部参与	岡崎祐一
建設経済部参与	田中大三	美星振興課長	藤井義信
農林課長	中山浩一	総務課参事	西本晴雄
福祉課長補佐	藤田昌巳	建設課管理係長	妹尾洋典
教育長	伊藤祐二郎	教育次長	唐木英規
学校給食センター所長	立花計志	教育総務課長補佐	岡崎直子

(3) 事務局職員

事務局長 和田広志 次長 成智千恵

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 0名

7. 発言の概要

委員長（西田久志君） 本会議に引き続き、ご苦勞さまでございます。

ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

初めに、副市長のごあいさつをお願いします。

副市長（猪原慎太郎君） 改めまして、皆さんおはようございます。

天気予報は当たりまして、昨日から急激に冷え込んでまいりました。土曜日と日曜日の温度差が10度以上ということで、本当に昨日は寒い1日でありました。しばらくは寒い日が続くということでもあります。特に、今週の週中といいますか、木曜日、金曜日あたりが一段と冷え込むということでもあります。くれぐれもお体をご自愛いただきたいと思います。

皆様方におかれまして、本会議に引き続いて予算決算委員会、大変お疲れさまでございます。この委員会に付託されております案件でございますが、令和5年度井原市一般会計補正予算（第6号）、令和5年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計補正予算（第1号）の2件でございます。どうぞ慎重にご審議をお願いいたします。

〈議長あいさつ〉

〈議案第72号 令和5年度井原市一般会計補正予算（第6号）〉

〈歳入全般〉

〈なし〉

〈歳出〉

〈歳出第20款 民生費〉

〈なし〉

〈歳出第35款 農林水産業費〉

〈なし〉

〈歳出第40款 商工費〉

委員（多賀信祥君） 賃上げ促進設備導入補助金についてです。説明資料の賃上げの割合

ですけど、1.5%以上、最低で1.5%というのと、例えば時給1,000円だと15円になろうかと思えますけど、この数値にした理由が聞ければと思います。

建設経済部参与（田中大三君） この賃上げ1.5%以上と規定しておりますけれども、これにつきましては先端設備導入計画において求められる賃上げということに関しまして、中小企業等経営強化法にこの1.5%以上ということが規定されております。それなので、先端設備導入に関する賃上げについて1.5%の規定を準用したというものでございます。

委員（多賀信祥君） もっと賃上げ率が高くてもよかったのかなと思って伺いました。

それと、非常にいいというか、目的がしっかりしていて方向性も見えやすい、いい内容だと思うんですけど、例えば従業員数が多いほど、こちらの目的が達成されると思っています。従業員の方の規模想定というのは、どこをメインに、例えば四、五人のところなのか、20人程度なのかというところがあると思えますけど、20件を予算として件数を見込んでいますけど、規模想定というのはどこら辺をメインにターゲットとされているのか、伺いたいと思います。

建設経済部参与（田中大三君） 今回の賃上げの補助につきましては、まず先端設備を導入したことによって労働生産性を上げていただくと。その上がった収入について、それを賃上げに充ててもらおうという形でございますので、まず先端設備の導入に関して携わっている職員をまず、賃上げをしていただければいいというような想定をしております。まずは従業員規模数とすれば、中小企業も対象ではございますけども、そういった先端設備を導入される事業規模ということになりますので、事業所の規模とすれば、大きいところもあれば小さい零細企業も対象になってくるということで想定をしております。

20件につきましては、まず従来からの商工業成長支援事業の中で先端設備の導入をやっております。この中で、20件ぐらいが例年出ているというような想定の中で、今回もこの20件ということ想定して予算計上させていただいております。

委員（多賀信祥君） 今の答弁の中であつたんですけど、1.5%以上というのはその事業所の従業員の方全体じゃなくて、一部でもということの内容なんですか。

建設経済部参与（田中大三君） そのとおりでございます。

〈なし〉

〈一般会計補正予算全般についての質疑〉

委員（大滝文則君） いろいろと予算を組まれていますけども、国の交付金のそれぞれの

処理について、入金処理がいつ頃までにできる予定なのか、ちょっとそれぞれについてお伺いいたします。

総務部参与（岡崎祐一君） 重点支援交付金の入金の処理がいつまでにされるのかというようにございますが、これまでの実績と申しますか、これまでの受けてきた流れで申しますと、3月末には交付決定を受けて、その後入金をされるスケジュールとなっております。繰越分については、繰越しを行った後に事業完了し、実績を報告して、また交付を受けるといったような流れとなっております。

このたびの交付金について、その入金の時期についての詳しい情報はまだ国のほうから示されておりませんので、これまで受けてきた流れで申し上げますと、今申し上げたような流れになるということによって認識をしております。

委員（大滝文則君） 国からの入金はそうなんだろうけども、非課税世帯等に実際個人、また会社等々への入金処理と申しますか、お金が渡るのはいつになるんでしょうか。

健康福祉部次長（片井啓介君） 住民税非課税世帯の給付金につきましては、この議会で予算の議決をいただいた後、諸準備を行います。システム改修等がございます。それがスムーズに進んだとすると、2月上旬にプッシュ型、いわゆる5月の臨時議会で議決をいただきました給付3万円、こちらの世帯に対しまして7万円の追加給付を行う予定となっております。それ以外の転入者でありますとか、前は6月1日基準でしたが、このたびは12月1日基準の非課税世帯でございます。この6か月間で、確定申告等により非課税世帯となられた方につきましては、個々に申請をしていただきまして、随時給付をしていくというようなスケジュールとなっております。

農林課長（中山浩一君） 飼料価格の高騰に関しましては、この議会で議決いただいた後に、対象となられる畜産業者さんに申請をいただきまして、2月の下旬を締めにして申請をいただいて、その後、振込と申しますか、交付の事務を行っていきたくと考えておりますので、2月の下旬もしくは3月上旬までには交付ができるのではないかと申すふうなスケジュールを見込んでおります。

建設経済部参与（田中大三君） 賃上げ促進設備導入補助金につきましては、まず先端設備等の導入計画の市長の認定を受けていただきます。その後、市に対しての補助事業の交付申請書を提出していただき、その後、市のほうとしては補助金の交付決定通知を行います。それを受けまして事業者は先端設備等を導入していただきます。そして、導入後3か月以内かつ令和6年12月末までに、市に対して補助事業の実績報告書を提出していただきますので、その賃上げの確認ができた後に市のほうは補助金を決定して交付をするということにな

りますので、一番遅くて12月末に支払いという形になろうかというふうに思っています。
という関係で、明許繰越しをさせていただいているというところでございます。

教育次長（唐木英規君） 物価高騰対策の給食費の支援金でございますが、こちらのほうにつきましては保護者については給食費の全額無償化ということでございまして、1月から3月までの対象ということで、月締めで学校給食費会計のほうへ市のほうから支援金を交付ものでございます。

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

〈議案第73号 令和5年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計補正予算（第1号）〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

委員長（西田久志君） 以上で議案の審査は終了いたしました。

なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

委員長（西田久志君） 閉会に当たり、執行部で何かございましたらお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 終わりに当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、慎重にご審議をいただきまして、大変ありがとうございました。

最大限の投資効果が得られますよう、しっかり周知を図りながらタイムリーな執行に努めていきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

〈議長あいさつ〉

委員長（西田久志君） 以上で予算決算委員会を閉会いたします。皆様、ご苦労さまでした。